



column D's LABO

インテリア・暮らしの情報をお届け

ピクニックみたいにアートしましょう ～リノベーションエキスポKYOTO 2019～

いつも力尽きてくれるか分からぬ暑さに、金木犀も咲くタイミングを取り辛そうにしていたかのような今年の秋。台風が連れてくる雨と風にはらはらし続けた10月が終わると、11月が綺麗な秋空を連れてやってきました。神戸も加わって関西では大阪を含め三会場開催となつたリノベーションエキスポKYOTO2019が、今年も京都国際交流会館で開催されました。弊社が参加する、安心・安全のリノベーションを提唱するリノベーション協議会が年に一度、全国を縦断する形で開催しているイベント、本格的な京都での開催は三回目です。今年は会場内でのスタンプラリーの台紙も兼ねた三会場共通のパスポートが発行され、来場者の方々は会場をくまなく巡りながらすばらしい秋晴れの空の下ピクニックを楽しむようにアートなイベントを楽しんでおられました。

弊社ブースは、昨年に引き続きアクリル絵の具パーティーみたいな企画をご提供。今年はアフターの堀之内、筒井をはじめとするみんなが準備してくれた、ちっちゃいちゃぶ台づくり。天板にダボ打ち込みの足を付け、天板をお好きにアートするワークショップです。今年も、いろんなアートが花盛りでした。昨年よりも「描きやすい」天板に、ちびっ子のみならずお父さんもお母さんも一緒にになって、いろんな手法の作品が仕上がっていきます。昨年二日目には早々にキットがなくなった反省を踏まえて、材料は多めに準備していたにもかかわらず、やっぱり途中で在庫が尽きてしまい反省点が残りました。今年は、特に青空に映える蛍光ピンクやイエロー、水色といったきれいな色が大人気。塗りつぶしたり、お絵かきをしたり、手形をアートしたりと今年も色とりどり。昨年よりも少し早めの秋、寒くなる前のとても気持ち良いお天気に恵まれて。普段やつたことのない作業と、感覚を自由に解き放つ作品づくりは、戸外のイベントならではの開放感を楽しんで頂けたと思います。

今年は学長プロジェクトとして参加くださった京都精華大学さんは、建築学科の路地の家具コンテストのほかイラスト学科のライブペイントを絡めたスツール作り、多用なアプローチで賑やかな一角を担ってくれました。ケバブやスペイン料理などの屋台も出店、参加各社はそれぞれ工夫を凝らしたワークショップとともに、リノベーションに対する情報も提供。オープンに繰り広げられるWSでいろんな「やってみたい」を気軽に体験しながら、リノベーションの情報も集めることの出来るリノベーションエキスポ。秋のイベントとしてちょっとお見知りおきを。



京都精華大学学生さんの作品。建築学科のストリートファニチャーの展示は人気投票も。ワークショップはキューブ型に組んだ箱を学生さんと創り、イラスト学科の学生さんがライブペイントで仕上げたイラストを座面にしたスツールづくり。こちらも自由な感覚がほとばしる楽しげなコーナーになりました。



風になびくイメージカラーのオーガンジーが目印のメインゲート。今年は傍らのいわしコーヒーさんのいい香りも目印。



弊社の「野外工作コーナー」的ブース。デザオ通信の表紙ポスターにご興味を持ってくださる方もちらほら。



かっこいいのやらかわいいのやら、色も発想もとてもカラフル。今年は特に「絵」を描くことにみなさん没頭していただいたような感じでした。

デザオ不動産流通

木造住宅等耐震工事について

災害の多い日本にとって、建物や外構の安全性を担保することは急務です。京都市では、旧耐震基準(昭和56年5月31日以前に建築)の木造住宅を対象として、さまざまな支援制度が準備されています。たとえば…

- ・耐震診断士の派遣(無料)
- ・耐震改修工事に対する補助金助成
- ・感震ブレーカー設置工事に対する補助金助成
- ・ブロック塀等の除去工事費用に対する助成 等々…

それぞれ要件や期限がございますので、ご相談は京(みやこ)安心すまいセンター(電話: 075-744-1631)または「京都市地域の空き家相談員」が在籍する弊社までお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせはこちら

デザオ不動産流通 担当: 戸谷・森本 / TEL: 075-582-2446